



岩手県 県土整備部

技術系職員募集 ガイドブック

「やりたい」が見つかる
「やりがい」につながる

総合土木

① 岩手県県土整備部の仕事紹介	1 ページ
② 先輩職員に聞きました!	8
③ 若手職員に聞きました!	9
④ データで見る岩手県職員	12
⑤ 岩手県職員の働く環境	13
⑥ 採用試験情報	16
⑦ よくある質問	18

最新の情報は、岩手県人事委員会事務局の
ホームページでご確認ください▶▶▶

岩手県県土整備部 県土整備企画室



① 岩手県 県土整備部の仕事紹介



岩手県人事委員会事務局HP

● 岩手県 組織概要図

知事をリーダーに、約2万4千人の職員が岩手のために働いています。活躍するフィールドは、岩手県庁内の様々な部署をはじめ、県内全域、日本国内、海外にも広がっています。

知事部局	政策企画部	総合的な政策立案、事業等の評価、知事・副知事の秘書用務、広報等
	総務部	県の仕事全体のとりまとめ、予算、県税徴収、働き方改革等
	復興防災部	災害からの復興に向けた部局横断的な課題への取組、防災対策等
	ふるさと振興部	広域行政の推進、公共交通機関の確保等の地域振興、デジタル化等
	文化スポーツ部	文化芸術活動への支援、世界遺産の保存・活用の推進、スポーツ振興等
	環境生活部	グリーン社会の形成、環境保全、食の安心・安全対策、男女共同参画等
	保健福祉部	健康づくり、医療供給体制確保、障がい者・子ども・高齢者福祉等
	商工労働観光部	商工業・観光振興、就業支援、新事業・技術開発支援等
	農林水産部	農林水産物の生産・加工、流通指導・PR、農地・漁港の整備、森林保全等
	県土整備部	道路・橋・河川・港湾・公園・下水道等の工事及び維持管理、県営住宅等
ILC推進局	国際リニアコライダー（ILC）の理解促進、情報発信、受入環境整備等	
出納局	事業費の支出審査、会計事務指導、入札等	
医療局	県立病院と地域診療センターの整備・運営、医師確保等	
企業局	水力・風力・太陽光発電による電気事業、工業団地への工業用水供給事業	
教育委員会事務局	学校事務、教育に関する予算・経理・庶務等	
公安委員会（警察本部）	犯罪の予防・捜査、交通の取締り、災害警備、警察運営の企画立案、予算、庶務、運転免許事務等	
各種行政委員会事務局等	議会事務局、選挙管理委員会事務局、人事委員会事務局、監査委員事務局、労働委員会事務局、収用委員会事務局、海区漁業調整委員会事務局、内水面漁場管理委員会	

主な勤務先



● 総合土木職の主な配属先

<p>知事部局</p> <p>県土整備部</p> <p>道路や橋・河川・港湾・公園・下水道などを作ったり、直したりする仕事です。また県営住宅を建て、住み良いまちづくりを進めています。</p> <p>一般行政 一般事務 総合土木</p> <p>建築 機械 電気</p>	<p>知事部局</p> <p>農林水産部</p> <p>農業や林業、水産業が盛んになるよう、生産加工、流通の指導などを行っています。また、農林水産物のPRや農地や漁港の整備、森林の保全などに取り組んでいます。</p> <p>一般行政 一般事務 農学 畜産</p> <p>林学/林業 水産 総合土木</p>	<p>地方公営企業</p> <p>企業局</p> <p>水力・風力・太陽光発電による電気事業や、大規模な工業団地への工業用水供給事業を行っています。</p> <p>一般行政 総合土木 機械 電気</p>
--	---	--

● 岩手県 県土整備部の紹介

県土整備部では、東日本大震災津波・台風災害等からの早期復旧や老朽化対策等による国土強靱化の推進、自然減・社会減対策やGX・DXの推進、そして安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備と適切な維持管理等を重点施策として「いわて県民計画（2019～2028）」に掲げた取組を推進します。

● 県土整備部 重点施策

- 東日本大震災津波からの復旧・復興事業の推進**
 - 津波防災施設の早期完成
- 台風災害等からの早期復旧と老朽化対策等による国土強靱化の推進**
 - 台風災害等で被災した施設の早期復旧と改良工事の推進
- 自然減・社会減対策**
 - 県営住宅ストックを活用した移住・定住の促進や若者の県内定着への支援、快適で魅力あるまちづくりの推進等
- GXの推進**
 - ZEH+水準を上回る住宅の普及促進や港湾・空港などにおける官民一体となった脱炭素化の推進等
- DXの推進**
 - 建設DXの推進等
- 安全・安心を支え、産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備と適切な維持管理等**
 - 激甚化・頻発化する自然災害に備え、安全・安心を支える社会資本の整備推進
 - 物流の効率化や交流人口の拡大など産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備推進
 - 社会資本の老朽化対策の推進



【岩手県 県土整備部 キャッチコピー】

❄️ ① 岩手県 県土整備部の仕事紹介



岩手県人事委員会事務局HP

● 県土整備部 政策項目

- 1 快適で豊かな暮らしを支える生活環境の整備
 - 快適に暮らせる良質で環境に配慮した居住環境づくり
 - 自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全
 - 快適で魅力あるまちづくりの推進
- 2 岩手で暮らす魅力を高め、移住・定住を促進
 - 安心して移住し、活躍できる環境の整備
- 3 安全・安心を支える社会資本の整備
 - ハード対策とソフト施策を組み合わせた防災・減災対策の推進
 - 災害に強い道路ネットワークの構築、日常生活を支える安全な道づくりの推進
 - 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化
- 4 産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備
 - 産業振興や交流を支える道路整備
 - 港湾の整備と利活用の促進、いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進
- 5 生活を支える社会資本の良好な維持管理
 - 社会資本の適切な維持管理等の推進
 - 県民との協働による維持管理の推進
 - 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化

岩手県県土整備部の最新情報はこちらから

美しい県土づくりNEWS



岩手県庁 Jobモール オンラインセミナー2024
【技術系職種編】
総合土木
令和6年1月9日
県土整備部
県土整備企画室

県職員の仕事をもっと知ろう！
岩手県庁 Jobモール
オンラインセミナー2024
総合土木 令和6年1月9日開催
動画で配信しています！
ご覧ください ▶▶▶

「岩手らしい幸せの形を一緒に作っていきませんか？」

岩手県の総合計画「いわて県民計画 2019～2028」は、「幸せ」をキーワードにしています。

岩手らしい幸せのかたちを一緒につくっていきませんか？

岩手らしい幸せのかたちを一緒につくっていきませんか？

岩手県職員募集案内
Iwate Prefectural Staff Recruiting Guide 2024

岩手らしい幸せのかたちを一緒につくっていきませんか？

岩手県では、総合計画「**いわて県民計画（2019～2028）**」を推進しています。この計画は、行政だけでなく、企業、関係団体、NPOなど多様な主体が岩手県の将来像を共有し、みんなで行動するためのビジョンとなるものです。

計画では、基本目標に掲げる「**お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて**」の実現に向け、人々の暮らしや仕事に着目した施策を実施しています。

復興や医療、教育、産業、地域振興など様々な分野の施策推進に、一緒に取り組んでみませんか？

そして、岩手が、全ての岩手県民と、岩手に関わる全ての人を**幸福**にできる県にしていきたいと思います。

いわて県民計画は、行政だけでなく、企業、関係団体、NPOなどの多様な主体が、岩手県の将来像を共有し、みんなで行動するためのビジョンとなるものです。

岩手県では、計画の基本目標に掲げる「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向け、人々の暮らしや仕事に着目した施策を実施しています。

復興や医療、教育、産業地域振興など、様々な分野の施策の推進に一緒に取り組んでみませんか。そして、すべての岩手県民と、岩手に関わるすべての人を幸福にできる県にしていきたいと思います。

令和7年 2025年 2月14日 時点版

① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

いわて県民計画 (2019~2028)

基本目標 東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて

復興推進 三陸のより良い復興 (Build Back Better) の実現に向けた取組を推進していきます。

政策推進 「10の政策分野」のもと一人ひとりの幸福を守り育てる取組を展開していきます。

健康・余暇 家族・子育て 教育 居住環境・コミュニティ 安全
 仕事・収入 歴史・文化 自然環境 **社会基盤** 参画

新しい時代を切り拓くプロジェクト 新しい時代を切り拓く11のプロジェクトを掲げ、戦略的、積極的に推進していきます。

いわて県民計画の基本目標は、「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」です。

私たち岩手県職員は、この計画の達成に向けて仕事をしています。

総合土木職の仕事は、このうち、政策を推進していく計画の中で「社会基盤」の分野に関する仕事が主なものとなります。

また、復興に関するハード整備などの復興の推進に関する計画や、居住環境に関する分野など、総合土木職の仕事は、多くの計画分野に関連しています。

本日の説明内容

- 総合土木職の主な業務内容・配属先
- 県土整備部の概要・組織
- 広域振興局と主な行政機関
- 県土整備部の職員構成
- 県土整備部の業務紹介・重点施策・政策項目
- 岩手県総合土木職アピールポイント

総合土木職の主な業務内容・配属先

職域区分	主な業務内容	主な配属先
総合土木	<p>【県土整備部関係】 本庁…道路、河川、砂防、海岸保全施設、分譲・下水・排水、空港等の社会資本の整備や維持管理、都市計画、洪水、土砂災害に対するソフト施策、災害復旧事業等を推進するための企画や計画策定、広域調整など。 広域振興局…社会資本の整備や維持管理に直接従事。工事の管理・監督、道路パトロールなど。 企業局…発電施設や工業用水道施設に係る土木施設の整備や維持管理など。</p> <p>【農林水産部関係】 本庁…農業・農村の発展の基礎となる農業農村整備事業（農地・農業用排水路の整備、老朽化した農業水利施設の補修等）の企画、調査や農地の保全活動への支援など。 広域振興局…農業農村整備事業の計画、設計、工事発注、施工管理など。</p>	<p>本庁 県土整備部、農林水産部、広域振興局 土木部、農政（農林）部、水産部、企業局 など。</p>

岩手県職員募集案内
 Iwate Prefectural Staff Recruiting Guide 2024

総合土木職は、県土整備部や農林水産部関係の事業に携わる機会が多くなります。

主に、本庁や、出先の広域振興局の土木部、農政部、水産部、企業局などに配属となることもあり、幅広い分野で業務に当たっています。

県土整備部は、東日本大震災津波からの復旧・復興事業の一日も早い完成と、台風被害からの復旧を含む国土強靱化や人口減少対策、DXの実現などを重点施策として、いわて県民計画の取組を推進しています。

県土整備部のキャッチコピーは、「我が県土 ともに支え育む 希望郷」。

前身の土木部が発足してから76年、前身の土木部が発足してから76年、県土整備部に組織再編してから22年、これまでさまざまなインフラ整備を積み重ねてきました。

令和7年 2025年 2月14日 時点版

県土整備部の概要

岩手県職員募集案内 Iwate Prefectural Staff Recruiting Guide 2024

県土整備部

1. 事業概要

(1) 県土整備部の紹介

東日本大震災津波からの復旧・復興事業の一日も早い完成と、台風等被害からの復旧を含む国土強靱化や人口減少対策、GX、DXの実現等を重点施策として、「いわて県民計画 (2019~2028)」に掲げた取組を推進します。

我が県土 ともに支え育む 希望郷

県土整備部 キャッチコピー

- ・ 前身の「土木部」発足から 76年
- ・ 「県土整備部」に組織再編してから 22年

① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

県土整備部は、本庁に10の部署があります。道路、河川、砂防、都市計画、下水、港湾、空港を担当する課などがあります。
 なお、建築職が多く所属している建築住宅課も、県土整備部内にあります。

県土整備部の組織

室課等名	主な分掌事務
県土整備企画室	部の企画・総合調整、部内の人事・予算経理、用地事務の企画・指導
建設技術振興課	建設業振興、建設業の許可、建設工事の技術基準や設計構築基準策定
道路建設課	道路整備の企画調査、高規格道路等の整備促進、県管理道路の改善
道路環境課	道路の路線認定・維持・修繕・管理、交通安全施設等の整備
河川課	流域治水対策、河川及び湖岸の改良・維持管理、水防活動、ダム の 整備・維持管理
砂防災課	砂防施設等整備、土砂災害防止対策の推進、公共土木施設の災害復旧
都市計画課	都市計画決定、街路・公園・土地区画整理等事業の推進、景観形成
下水環境課	下水道、農業集落排水、浄化槽に係る汚水処理の総合的な企画調整
建築住宅課	住宅整備の企画調整、県営住宅整備・管理、建築指導、公共施設整備
港湾空港課	港湾の整備・管理・利用促進、空港の整備・管理
流域下水道事務所	流域下水道の整備・維持管理
花巻空港事務所	いわて花巻空港施設の維持管理

広域振興局と主な行政機関

県土整備部には20の出先事務所があります

広域振興局の組織

- 経営企画部
- 県税部
- 保健福祉環境部
- 農政部
- 林務部
- 土木部**
- 審査指導監

● 県土整備部単独行政機関
○ 部門ごとのセンター

県土整備部の出先機関は、北上川上流流域下水道事務所、花巻空港事務所、さらに、広域振興局の土木部、土木センター、ダム管理事務所で、合わせて20機関あります。

県土整備部の職員構成

令和5年4月時点

勤務地	職員数	割合	
本庁	203人	29%	
広域振興局	盛岡	85人	12%
	県南	160人	23%
	沿岸	159人	22%
	県北	62人	9%
流域下水道事務所 花巻空港事務所	36人	5%	
合計	705人	100%	

県土整備部の業務紹介

県土整備部

道路や橋・河川・港湾・公園・下水道などを作ったり、直したりする仕事です。また県営住宅を建て、住み良いまちづくりを進めています。

■ 一般行政 / 一般事務

■ 総合土木 ■ 建築 ■ 機械 ■ 電気

私たち県土整備部では、道路や橋、河川、港湾、公園、下水道などを作ったり直したりする仕事をしています。
 また、県営住宅も所管しており、住みよいまちづくりを進めています。

❄️ ① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

❄️ 県土整備部の重点施策

① 復興の推進

- 海岸保全施設等の早期完成



【東日本大震災直後】 **高田松原津波復興祈念公園** 【完成】 12

【県土整備部の重点施策】
 ① 東日本大震災からの復興の推進
 陸前高田市の高田松原津波復興記念公園は、犠牲者の追悼と鎮魂、震災の記憶と教訓の後世の伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、復興の象徴として整備を進め、令和3年12月に完成しました。

岩手県の復興事業は、現在も続いています。
 宮古市の閑伊川の河口では、市街地を津波から守るため、水門を建設しています。
 徹底した工程管理、関係機関との連携のもと、事業の進み具合を地元の方々に丁寧に説明しながら、令和8年度の完成を目指して整備を進めています。

❄️ 県土整備部の重点施策

① 復興の推進

- 海岸保全施設等の早期完成



【東日本大震災直後】 **宮古市 閑伊川水門** 【建設中】 令和8年度完成予定 13

❄️ 県土整備部の重点施策

② 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の推進

- 台風や大雨で被災した施設の早期復旧と改良工事の推進
- 老朽化対策の推進、安全・安心な地域づくりの推進



岩泉町 小本川 改良復旧 (平成28年台風第10号災害対応)
山田町 田ノ浜沢砂防堰堤 【完成】 14

② 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策などの推進
 岩手県内では、平成28年の台風第10号、令和元年の台風第19号など、度重なる豪雨に見舞われています。それらの災害などで被災した土木施設の早期復旧と改良工事を進めています。
 また、老朽化対策や、安全・安心な地域づくりに取り組んでいます。

③ DXの推進

ICT技術の活用により、インフラ分野のDXの普及や拡大を進め、誰もが働きやすい建設業の実現に向けた取組を進めています。

④ 安全・安心な地域づくり

県土整備部が担っている道路や橋、河川などのハード整備のほか、情報発信の強化などのソフト施策を効果的に組み合わせ、防災・減災対策を推進しています。

❄️ 県土整備部の重点施策

③ DXの推進

- 産業のDX



ディスプレイ表示
ICT施工
津波浸水想定 CG動画 15

④ 安全・安心な地域づくり

- 今後起こり得る最大クラスの地震・津波や大規模災害への対応
- 安心・安全な地域社会の構築

❄️ ① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

【県土整備部の政策項目】

① 快適で豊かな暮らしを支える生活環境の整備

快適に暮らせる良質で環境に配慮した居住環境づくりや、安心して移住し活躍できる環境の整備を進めています。
また、自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全、快適で魅力あるまちづくりについても推進しています。

❄️ 県土整備部の政策項目

① 快適で豊かな暮らしを支える生活環境の整備

- ・ 快適に暮らせる良質で環境に配慮した居住環境づくり
- ・ 自然と調和した衛生的で快適な生活環境の保全
- ・ 快適で魅力あるまちづくりの推進



❄️ 県土整備部の政策項目

② 安全・安心を支える社会資本の整備

- ・ 災害に強い道路ネットワークの構築
- ・ ハード対策とソフト施策を組み合わせた防災・減災対策の推進
- ・ 日常生活を支える安全な道づくりの推進
- ・ 国道107号大石地区（西和賀町）地すべり災害への対応



② 安全・安心を支える社会資本の整備

災害に強い道路ネットワークの構築や、ハード対策とソフト施策を組み合わせた防災・減災対策、日常生活を支える安全な道づくりなどを進めています。

③ 産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備

産業振興や交流を支える道路整備、港湾の整備と利活用のほか、いわて花巻空港の機能拡充などについても進めています。

❄️ 県土整備部の政策項目

③ 産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備

- ・ 産業振興や交流を支える道路整備
- ・ 港湾の整備と利活用の促進、いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進



❄️ 県土整備部の政策項目

④ 生活を支える社会資本の良好な維持管理

- ・ 社会資本の適切な維持管理等の推進
- ・ 建設業の労働環境の整備、技術力・生産性の向上、担い手の育成・確保



④ 生活を支える社会資本の良好な維持管理

社会資本の適切な維持管理を進めるほか、建設業の労働環境の整備、技術力・生産性の向上や、高齢化が進んでいることを踏まえ、担い手の育成確保に取り組んでいます。

① 岩手県 県土整備部の仕事紹介

岩手県総合土木職アピールポイント

① デジタル技術で効率化

- デジタル技術を駆使して、効率的に事業や業務を進めています。



UAV (ドローン)
ウェアラブルカメラ

② 事業や建設物の規模

- 震災からの復旧・復興事業を経験したノウハウを生かして、大きな事業も実施しています。



橋長 494m
上部工 約34億円
盛岡市 杜の大橋 4車線化

【岩手県総合土木職のアピールポイント】

- ① デジタル技術で事業や業務の効率化を図っています。ドローンや、遠隔で現場の様子を把握できるウェアラブルカメラなど、できることから取り組んでいます。
- ② 岩手県では、東日本大震災津波からの復旧・復興事業を経験してきました。事業は、これまでに比べて大きなものが多く、経験したノウハウを生かして、復興後の事業にも取り組んでいます。

③ 社会基盤の整備に関して、全体的にコーディネートしています。

社会基盤整備においては、まず、事業を企画し、計画立案や調査を進め、どんなものを建設するか設計します。ここは主に建設関係のコンサルタント会社に発注して担ってもらっています。その後、設計された形状に合わせて必要となる用地を取得し、建設工事の段階に移ります。工事完成後も引き続きそれらを維持管理していく必要があります、これらは主に建設会社に発注しています。

岩手県職員は、以上の一連の社会基盤整備にかかることをトータルで進めるコーディネーター的な役割を担い、事業をデザインすることができます。

想いを形に、地域を元気にするため、広い視野に立って業務に取り組んでいます。



世界でいちばん幸せな県をつくろう。

～ 復興とその先へ ～



世界でいちばん 幸せな県をつくろう。

Iwate Prefecture Staff Recruiting Guide 2024

岩手県 総合土木

我が県土 ともに支えよう 岩手県

総合土木職の仕事は、県の各分野の取組を支えています。

現場での仕事も多く、身近な県民のみなさんの声を聞き、さまざまな方から協力いただきながら業務を進めています。

自分が担当した工事が完成したときは、大きな達成感を得られ、働きがいを感じる瞬間でもあります。

昨今は災害が相次いでおり、また、橋や構造物などのインフラ施設の老朽化といった問題も大きな課題となっています。

今後は、防災・減災、国土強靱化の取組、安全・安心な社会基盤を整備していくことが、県土整備部の仕事の中心になります。

災害などに負けない県土づくりのために、みなさんのお力を。お待ちしております。

❁ ② 先輩職員に聞きました！



岩手県人事委員会事務局HP



総合土木

県南広域振興局土木部
遠野土木センター

佐藤 優聖

Sato Yusei

平成29年度採用

● 採用から現在までの所属

平成29年度～ 県土整備部河川課 技師

令和元年度～ 沿岸広域振興局土木部
復興まちづくり課 技師

令和5年度～ 県南広域振興局土木部
遠野土木センター
道路河川整備課 技師

● とある1日のスケジュール

8:15 出勤、メール確認等

8:40 道路パトロール

12:00 昼休憩

13:00 受注者等との打合せ

14:00 提出資料の確認や照会等に関する対応業務

15:00 工事積算業務

17:30 退庁

● 仕事内容

現在は、遠野管内に位置する国道や県道等の道路の維持管理や橋梁の補修・耐震補強事業等の監督業務を担当しているほか、令和5年豪雨及び令和6年台風第10号等の災害復旧工事の監督業務も行っています。

初任地（河川課在籍時）では、県内の河川整備事業推進のための進捗管理や予算管理（主に施設整備によるハード対策）のほか、水位周知河川の指定や河川監視カメラ等の設置（いわゆるソフト対策）を行うなど河川事業全般の仕事を実施し、沿岸広域振興局在籍時は東日本大震災からの震災復興事業である津波水門や防潮堤の整備、令和元年東日本台風に係る砂防施設の整備を行うなど、各年、異なる分野で仕事をしてきたことが大きな違いです。

● 県職員を志望した理由を教えてください。

生まれ育った岩手の雰囲気が好きで、何か岩手で仕事はできないかと考えていたところに、県職員という仕事を見つけました。人事異動を伴う職種であり、色々大変な面もありますが、様々な仕事や人との出会い、つながりがあり、飽き性の私にはまさに天職だなと感じ、志望しました。

● 県職員になる前に身につけておいた方が良くと思うことを教えてください。

物事を俯瞰してみる力を養うことが大切だと思います。広い視野を持つことで、様々な問題や状況を多角的に理解できますので、他人の意見をたくさん聞き、自分では気づけない考え方や相手の感情等を感じとる機会を増やすことで、自然と身につくかと思います。

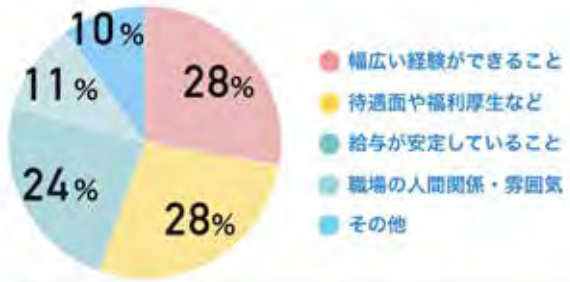
③ 若手職員に聞きました！



岩手県人事委員会事務局HP

令和4～6年度採用の職員322名に対してアンケートを行いました！
(総合土木職採用以外の職員の回答も含まれます)

Q. 岩手県職員の一の魅力は何ですか？

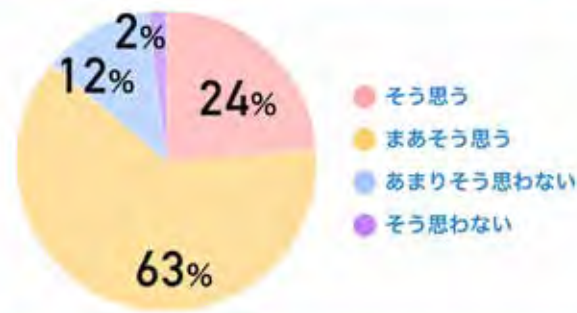


A. 様々な経験ができ仕事に飽きにくいのが魅力だと感じます。

A. 休暇取得のしやすさや人間関係が良好なのが魅力だと思います。

A. 本庁では体制づくり、出先では県民に近い位置で業務出来るのが魅力だと思います。

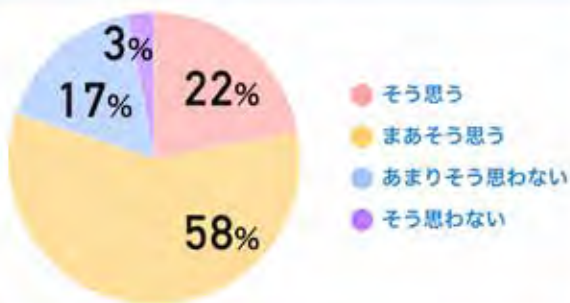
Q. 岩手県職員になって良かったですか？



A. ワーク・ライフ・バランスを大切にできる環境で、家族や友人との時間が増えてよかったです。(転職者)

A. 期限のある仕事もありますが、基本的に自分のペースで計画を立てて仕事を進められると思います。

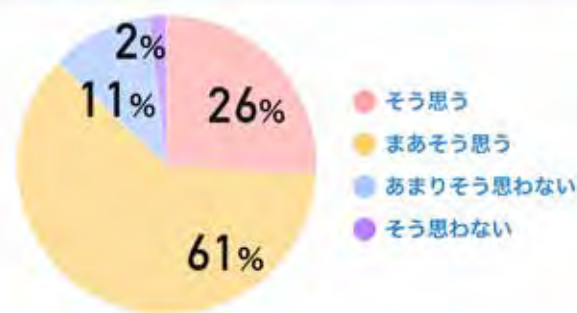
Q. やりがいを感じる仕事ですか？



A. 県全体の利益向上に寄与していると感じられるのでやりがいを感じます。

A. 規模の大きな仕事を任されることもあり、やりがいを感じます。

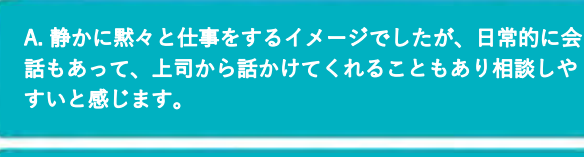
Q. 自身の成長が望める職場だと思いますか？



A. 若手の時期にこれほど幅広く経験し成長できる仕事は他にないと思います。

A. 状況が変わる中で業務をするので、難しいと感じる一方で成長できるとも感じます。

Q. 職場は相談しやすい雰囲気ですか？



A. 静かに黙々と仕事をするイメージでしたが、日常的に会話もあって、上司から話かけてくれることもあり相談しやすいと感じます。

A. 年齢の近い先輩も多く相談しやすいと感じます。

③ 若手職員に聞きました！



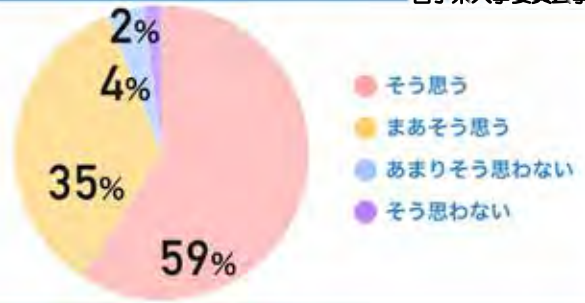
岩手県人事委員会事務局HP

令和4～6年度採用の職員322名に対してアンケートを行いました！
(総合土木職採用以外の職員の回答も含まれます)

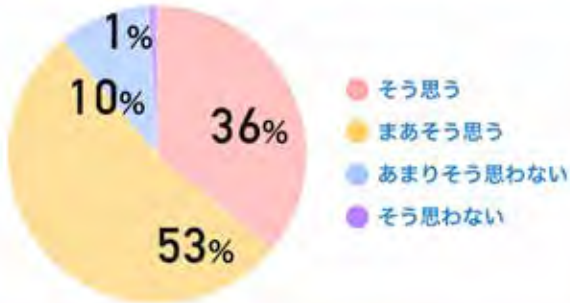
Q. 休暇を取得しやすい環境ですか？

A. システムでの申請だけで休暇を取得でき、気を遣わないので取得しやすいと思います。

A. 上司が取得しているので、自分も取得しやすいです。



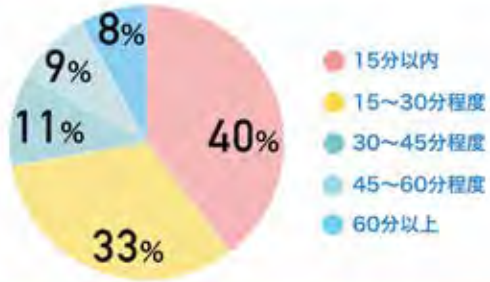
Q. 仕事とプライベートを両立できる環境ですか？



A. 超過勤務縮減や定時退庁促進の取組、幅広い休暇制度など、両立しやすい体制づくりを全庁を挙げて進めていると感じます。

A. 事前に業務の繁閑の予想がつくので、プライベートとの両立が困難であると思ったことはありません。

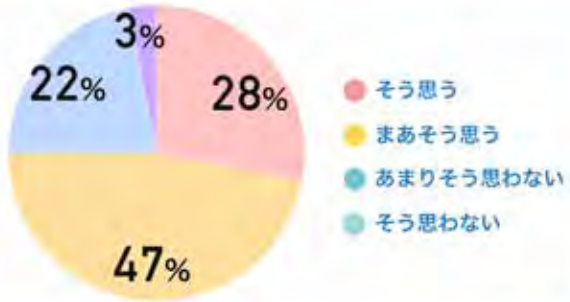
Q. 通勤時間はどのくらいですか？



〈集計結果〉

約7割が30分以内と回答しました。
家庭の都合などで、遠方から新幹線や電車で通勤している職員も数人見られました。

Q. 入庁前後で県職員に対するギャップはありましたか？



A. 思っていたよりも非効率的な部分や時代に合わない部分を変えていく意識が強く驚きました。

A. デスクワーク中心かと思っていましたが、現場での業務も多くいい意味でギャップを感じました。

A. 職場の雰囲気良好・活発だと感じました。

岩手県を目指す方にメッセージをお願いします

今しかできないことを大事にしつつ、試験勉強を頑張ってください。応援しています。

勉強も大事ですが、試験直前の体調管理はもっと大切です。心身ともに整った状態で試験に臨めば、必ずと結果はついてくると思います。

公務員試験は長期戦で大変だと思いますが、息抜きを忘れずに自分のペースで頑張ってください。

明確に定まてはいないが岩手県のためになることをしたいという方にとって、岩手に関連する様々な業務に携わることができる岩手県職員は最適だと思います。

同じに試験勉強に臨む仲間と悩みを打ち明け合いながら一緒に乗り切るのがおすすめです。

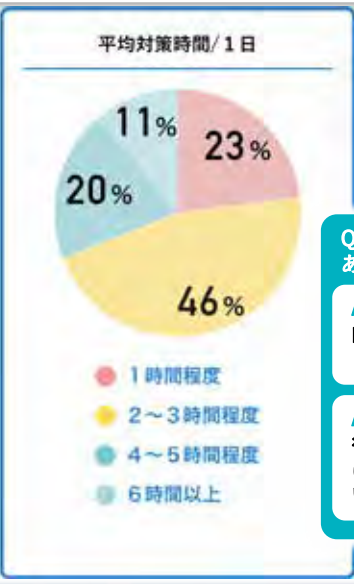
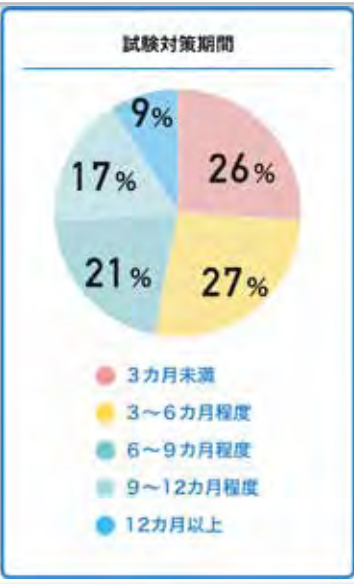
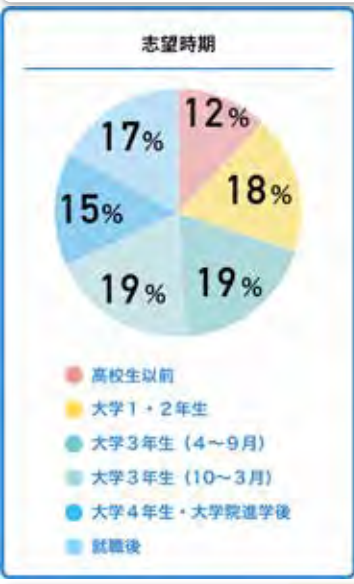
③ 若手職員に聞きました！



令和4～6年度採用の職員に対してアンケートを行いました！
(総合土木職採用以外の職員の回答も含まれます)

岩手県人事委員会事務局HP

I 種 (技術系職種)

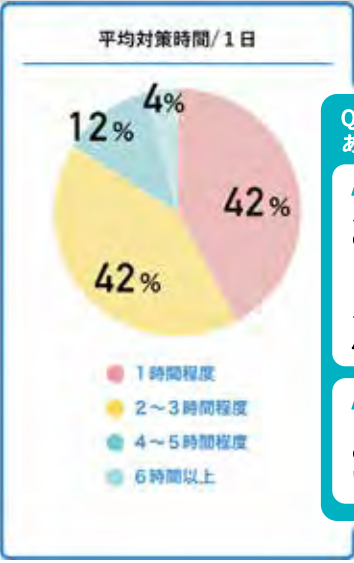
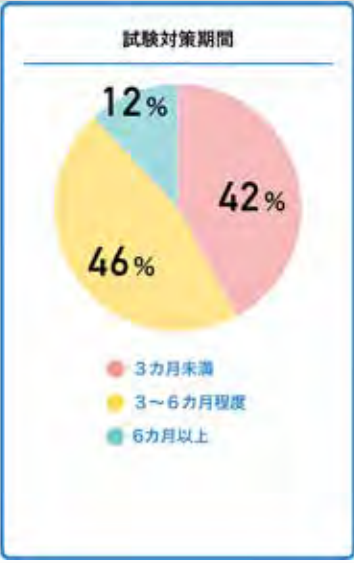
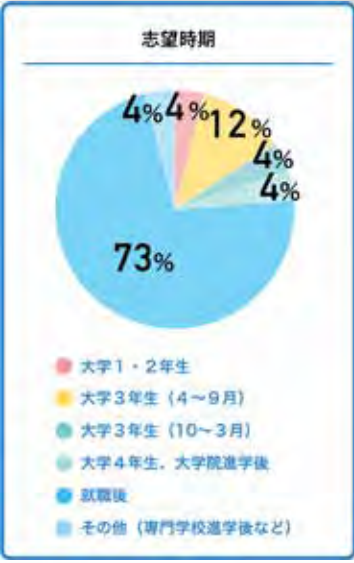


Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

A. 筆記試験は例年同様の出題傾向なので、参考書や過去問を繰り返すことが大事だと思います。

A. 各職種で特色のある取組を行っています。県民計画とそれに付随する取組を調べておくといいと思います。

I 種 (B 職種)

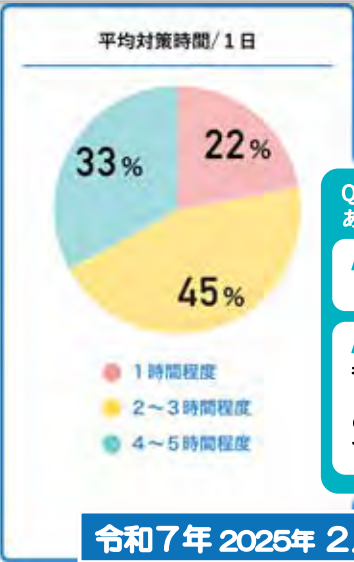
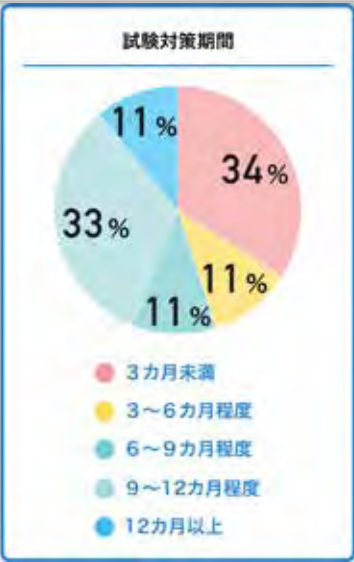
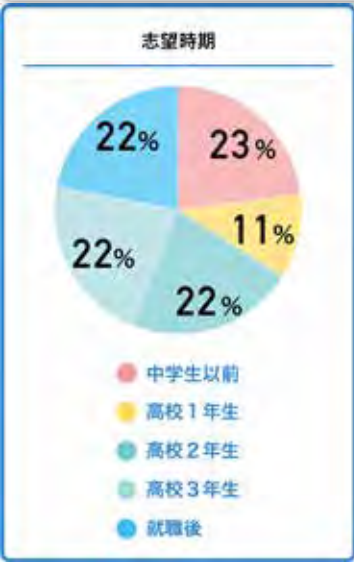


Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

A. B職種は特に自身の熱意を伝えるのが重要だと思います。そのために県民計画の内容を理解し、自身の経験・スキルをどのように生かすことができるのかを整理しておくことが重要だと思います。

A. 特に転職での受験を考えている方は、民間企業や市町村と県の違いが何かを考えておくと思います。

III 種 (技術系職種)



Q. 試験対策のコツ、アドバイスがあったら教えてください

A. 筆記試験は、問題集を繰り返し解いて対策すると良いです。

A. 学校の先輩方の受験報告書を参考に対策することをお勧めします。(県職員以外の地方公務員のものも参考になると思います。)

④ データで見る岩手県職員



岩手県人事委員会事務局HP

岩手県職員について、数字に表してご紹介します！
(総合土木職を含む岩手県職員全体のデータです)

職員数

(令和6年4月1日現在)



一般行政部門 / **4,232名**
全体 (国営・学校等を含む) / **23,711名**

平均年齢

一般行政職 (令和6年4月1日現在)



一般行政職 / **42.2歳**

平均給与月額

一般行政職 (令和6年4月1日現在)
(期末・勤続手当(ボーナス)は除く)



一般行政職 / **389,771円**

平均年次休暇取得日数

知事部局 (令和5年度実績)



14.5日

入庁3年間の離職率

知事部局 令和3年4月採用者
(令和6年10月1日現在)



6.4%

月間平均超過勤務時間数

(令和5年度実績)



14.7時間

男女比

全職員 (令和6年4月実績)



男性 / **57.6%**
女性 / **42.4%**

育児休業取得率

知事部局 (令和5年度実績)



男性 / **97.4%**
女性 / **100%**

出身地

知事部局 (令和6年10月1日現在)



県内 **85%**
県外 **15%**

職員の経歴

令和6年度採用者
(※職歴のある者は全て転職に含めています)



院卒 **5%**
大卒 **67%**
高卒 **6%**
転職 **23%**

年齢別職員構成

全職員 (令和6年4月1日)



～23歳 **6%**
24～31歳 **19%**
32～39歳 **15%**
40～47歳 **18%**
48～55歳 **24%**
56歳～ **18%**

勤務地割合(技術系職種)

知事部局全体 (令和6年10月1日現在)



県央 **42%**
県南 **27%**
沿岸 **19%**
県北 **11%**
県外 **1%**



待遇と勤務 [県職員を支える充実のバックアップ体制]

● 初任給、その他の手当等 (令和7年4月1日現在)

◆ 初任給： I種 (大卒程度) **227,300円** Ⅲ種 (高卒程度) **195,800円**
 (採用前の学歴・経験に応じて、一定の基準により加算されることがあります)

◆ このほか、扶養手当、通勤手当、住居手当 (最大月27,000円)、超過勤務手当、
 期末・勤勉手当 (ボーナス) などの **諸手当が支給されます。**

	6月	12月	合計
期末・勤勉手当 (令和7年4月1日)	6月	12月	合計
支給割合 (標準モデル)	2.3か月	2.3か月	4.6か月

● 勤務時間等

◆ 勤務時間： 8:30~17:15 (休憩 12:00~13:00) ※ 30分の繰り上げ下げが可能。

◆ 休日： 土曜、日曜、祝日、年末年始 (完全週休2日制) が基本

◆ 主な休暇： 年次休暇 年間20日 ※ 採用年は15日 (4月採用の場合)
 ※ 時間単位で取得可能

平均取得日数 14.5日
 (令和5年度 知事部局実績)

病気休暇 3か月以内 ※ 生活習慣病などは6か月以内

夏季休暇 5日間 (6月から10月まで)

結婚休暇 7日以内

● 出産・育児等に関する主な休暇、休業等

取得率 女性 100%
 男性 97.4%
 (令和5年度 知事部局実績)

育児休業 (男女) 子が3歳になるまで

産前休暇 (女性) 産前6週間

産後休暇 (女性) 産後8週間

配偶者出産休暇 (男性) 入院の日から出産後2週間以内に3日以内

産後パパ育休 (男性) 産後8週間までに2回

男性職員の育児休業 (男性) 主産予定日の6週間前から出産後1年までに5日以内

保育時間 (男女) 子が1歳半まで1日2回、各1時間

子等の看護休暇 (男女) 年間5日以内 ※ 時間単位で取得可能



⑤ 岩手県職員の働く環境



岩手県人事委員会事務局HP

● 配属・異動・昇任

- ◆ **配属**：採用直後の配属先は、勤務地・部署などの希望や、適性、家庭状況などで決定します。

配属割合	(採用直後)	本庁	出先機関	(全体)	県央	県南	沿岸	県北	県外
	技術系職種	約2割	約8割	技術系職種	42%	27%	19%	11%	1%

(総合土木職以外の職員も含まれます)

- ◆ **異動**：異動サイクルは概ね3～5年です。経験や適性のほか、健康や家庭事情にも配慮して決定します。若手職員は育成と適性把握のため、複数の分野の業務や勤務地を経験させる場合が多いです。新採用職員の場合、初任地で3～4年経た後、異なる勤務地に配属されることが多いです。

- ◆ **昇任の流れ（I種試験採用行政職職員のモデル例）**：(令和7年4月1日時点)



※ 年間給与は、役職ごとに、役職・年齢が合致する職員が最も多く在籍している級・号を算定の基礎として算出しています。

総合土木

土木

キャリア

新人

新採用

1年目

若手

技師

2～10年目程度
(20～30代前半)

中堅

主任

10～15年目程度
(30代中盤～)

サブリーダー

主査

15～20年目程度
(30代後半～)

グループリーダー

主任主査

20～25年目程度
(40代前半～)

管理監督者

担当課長～

25年目以降
(40代後半～)

主な配属先：県土整備部各室課、広域振興局土木部（各土木センター）、花巻空港事務所、北上川上流流域下水道事務所 等

県職員としての土台づくり。知識経験をしっかり吸収。

- 土木構造物等の調査・設計に関する基礎知識
- 工事精算に関する基礎知識及び技術
- 土木施工・安全管理に関する基礎知識
- 公共土木施設管理に関する基礎知識及び基本的な対応力
- 公共事業制度に関する知識
- 関係法令に関する知識
- 災害対応等に関する基礎知識及び基本的な対応力

様々な分野を経験。実務の中核として活躍。

視野を広げながら担当業務を推進。後輩もフォロー。

幅広い視野で業務を推進。チームの要として活躍。

チームを引っ張り、県の政策、施策を立案。

豊富な知識・経験で組織をマネジメント。

若手職員の配置

必要な技術・知識の習得と適性把握のため、複数の分野（道路、河川、砂防、港湾等）を経験できるように配置。本人の意向や業務遂行能力、適性等を考慮し配置を決定。

県土整備部管理・予算経理事務担当者研修会

県土整備部新採用職員研修

新採用職員研修

積算演習等研修

土木材料研修（2年目）

積算専攻能力向上研修

積算計画・河川砂防計画研修（3年目）

OJT指導者研修

一般構造物研修（4年目）

CAD操作研修（初～中級）

CAD操作研修（中級～応用）

積算システム操作研修

基礎技術講習会

D X基礎技術講習会

I C T、U A V基礎技術講習会

被災宅地危険度判定士講習会

工事安全管理研修

工事検査研修

【外部】派遣研修（国土交通省、全国建設技術協会、公益財団法人土木技術振興協会 等）

育成方針：職場を離れて受講する研修（Off-JT）に加え、日常の仕事を通じた上司・先輩からの指導（OJT）や自主的な学習・研鑽（自己啓発）を組み合わせて育成

注1：各職位の昇任（〇年目）は大半程度を想定したものです。注2：研修のうち太い枠線のあるもの（着色されているもの）は必修研修であることを表しています。



働き方改革の推進

- ◆ 定時退庁・休暇取得促進の取組：

か・えるの日	毎週水曜日
育児の日	毎月19日
長期休暇 取得促進週間	年4回（ゴールデンウィーク、お盆、秋休み、年末年始）
- ◆ 在宅勤務：基本的に週1日以内実施可能
 - ※ 全職員対象（業務の性質上認められない場合もあります）
 - ※ 特定の条件を満たす場合は、週1日を超える実施が認められる場合があります。
- ◆ フレックスタイム：1週間当たり38時間45分の範囲で1日の勤務時間を任意に設定できます。
 - ※ コアタイムあり
 - ※ 育児・介護を行う職員などが対象
- ◆ DX：業務用パソコンのノート型化や庁外からアクセスできるシステムの構築など、業務のオンライン化、ペーパーレス化を進めています。

研修制度 [能力を高めるスキルアップ制度]

- ◆ 新採用職員研修：採用年の4、7、10月頃に実施します。県職員としての意識の確立を図り、執務に必要な基礎知識や技能を習得します。
- ◆ その他の基本研修：

採用3年目職員研修	採用3年目
中堅職員研修	採用5年目、9年目
新任研修	昇任の都度
- ◆ 職場研修（OJT）：所属ごとの多様な職場環境や業務に慣れるため、新採用職員1人に1人指導担当者を定め、日々の業務で指導や助言を行います。
- ◆ 選択研修：政策法務、交渉力向上、ファシリテーションスキルなど（本人の希望に応じて受講可）
- ◆ 派遣研修：自治大学校（東京都）や東北自治研修所（宮城県）への派遣研修、国の省庁への派遣（実務研修）等のほか、県内市町村への派遣（人事交流）もあります。
- ◆ 自己啓発支援制度：能力向上を図るため、職員の自己啓発経費の1/2（上限あり）を支援する制度…民間の教育機関が提供する通信講座の受講、政策形成能力を養成する大学院（修士課程）への修学支援のほか、土木施工管理技士などの専門性を高める資格の取得を支援しています。



福利厚生 [職務に専念するための多彩なサポート]

- ◆ 岩手県職員互助会：キャリアアップ支援交付金、育児支援交付金、会員療養給付金 など、さまざまな給付事業を行っています。
- ◆ 県庁内保育施設（うちまる保育園）：0歳児から2歳児を対象とした県庁内保育施設を開設しています。都道府県職員の事業所内保育施設では、東北初の認可保育施設で、保育園に通いながら母乳育児を可能とするなど、特徴のある保育施設です。
- ◆ 職員公舎：世帯用、単身赴任者用、独身者用の公舎が、県内各地区に整備されています。 ※ 部屋の広さ等は、公舎によって異なります。



◀ 中里合同公舎
（世帯用、一関市）
公舎料 月22,200円※

※ 上記料金は参考です。
実際の公舎料は、
築年数や広さ等によって異なります。

⑥ 採用試験情報



岩手県人事委員会事務局HP

令和7年度 職員採用試験の概要 (採用予定：令和8年4月)

試験概要

	I種 (アピール試験型) 総合土木B	I種 (専門試験型) 総合土木A	III種 総合土木
試験の難易度	大卒程度 (教養試験はSPI3) … 公務員試験対策をしていない 民間志望の新卒者等や社会人向け	大卒程度 … 公務員試験対策を している新卒者等向け	高卒程度
受験資格 ※ 令和7年 4月1日現在	21歳以上 45歳未満 令和6年度から 年齢上限を引き上げ! (これまでは上限40歳)	21歳以上 35歳未満	17歳以上 21歳未満
試験時期	先行実施枠 通常枠	併願が可能です	
受験案内公開	2月4日(火)	4月上旬	4月上旬

スケジュール

	I種 (総合土木B)	I種 (総合土木A)	III種 (総合土木)
受験申込 【電子申請】	3月1日(土)~ 23日(日) アピールシート提出	4月下旬~5月中旬 アピールシート提出	4月下旬~ 5月中旬
第1次試験	4月2日~22日 SPI3基礎能力検査 性格検査	5月下旬~6月中旬 SPI3基礎能力検査 性格検査	6月中旬
合格発表	4月30日(水)午前10時	6月下旬	6月下旬
第2次試験	5月17日(土)~26日(月) のうち、第1次試験合格 通知書で指定 面接 (人物試験・専門試験)	7月中旬~下旬 面接 (人物試験・専門試験)	7月中旬~下旬
最終合格発表	5月30日(金)午前10時	8月上旬	8月上旬

SPI3は全国に設置されるテストセンター (リアル会場) から都合の良い日時を選択し受験することが可能

採用予定人員

10人程度	4月上旬公開	4月上旬公開	4月上旬公開
-------	--------	--------	--------

実施状況

年度	10人程度		4月上旬公開			4月上旬公開			4月上旬公開		
	R6	R5	R6	R5	R4	R6	R5	R4	R6	R5	R4
採用予定数	10	若干人	3	若干人	若干人	13	11	6	3	2	2
申込者数	12	6	4	1	6	11	14	27	7	7	7
受験者数	11	4	3	1	3	5	11	20	7	5	6
第1次試験 合格者数	9	3	3	0	2	5	10	20	7	5	6
最終合格者数	7	1	2	-	1	3	5	11	5	4	4
倍率	1.6 倍	4.0 倍	1.5 倍	-	3.0 倍	1.7 倍	2.2 倍	1.8 倍	1.4 倍	1.3 倍	1.5 倍

合格から採用まで

- 最終合格者は採用候補者名簿 (確定日から原則1年間有効) に記載され、各任命権者は採用候補者名簿の中から採用者を決定します。
※ 辞退者数、情勢の変化による採用予定者数の変動などにより、採用候補者名簿に記載されても内定に至らない場合もあります。
※ 採用日は、原則として令和8年4月1日です。
- 内定通知日の目安：**I種** 新卒者：最終合格発表から1週間前後で内定の意向確認の通知を送付し、10月1日付けで内定
既卒者：最終合格発表から1週間以内を目安に内定
III種 最終合格発表から1週間前後を目安に内定
- 4月1日付け採用の場合、3月中旬頃に配属先をお知らせします。

⑥ 採用試験情報



岩手県人事委員会事務局HP

令和7年度 職員採用試験の概要 (採用予定：令和8年4月)

職種区分	試験	試験方法	内容	配点	
I 種 アピール 試験型 総合土木 B	第1次 試験	アピールシート 試験	事前 提出	申込時に提出されたアピールシートにより、知識や資格、能力、職務経験、職種に応じた識見、表現力、判断力、思考力 等について見る試験	150
		教養試験 (SPI3基礎能力検査 ※ 性格検査を含む)		(1) 基礎能力検査 テストセンター (リアル会場) で受検 (2) 性格検査 …配点なし 自宅等のパソコン、スマートフォンから受検 結果は第2次試験において参考資料として使用します。	100
	第2次 試験	人物試験	40分	適性と専門性をみるための個別面接を行います。 (面接の冒頭5分で専門性確認シート (申込時に提出) に基づくプレゼンテーション (自己アピール) を行い、その内容を踏まえた面接) ※ プレゼンテーションでパワーポイントは使用しません。	人物試験 500
		専門試験			専門試験 300
総合得点				1,050	

I 種専門試験型 及び III 種 の令和7年度試験情報は、令和7年4月上旬に公開予定です。
▼ 以下、参考として、令和6年度試験の情報を掲載します。▼

黄色塗潰し部分の試験を第1次試験の日に行います。

I 種 専門試験型 総合土木 A	第1次 試験	教養試験 多肢選択式40題	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験 (50題中40題の選択解答制)	200
		専門試験 多肢選択式40題	120分	職種に応じた専門的知識等についての筆記試験 (50題中40題の選択解答制) 数学・物理・情報・応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物、農業機械、農学一般	300
	第2次 試験	論文試験 1題	80分	職種に応じた識見、表現力、判断力、思考力等についての筆記試験	100
		人物試験		適性などを見るための個別面接 (1日に2回実施) 及び適性検査	650
総合得点				1,250	

III 種 総合土木	第1次 試験	教養試験 多肢選択式50題	120分	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験	200
		専門試験 多肢選択式40題	120分	専門的知識等についての筆記試験 数学・物理・情報、土木構造設計 (構造力学、構造設計)、土木基礎力学 (水理学、土質力学)、社会基礎工学、土木施工、測量、農業土木設計、水循環、農業土木施工	300
		作文試験 1題	60分	職種に応じた表現力、観察力、課題に対する理解力等についての筆記試験	100
	第2次 試験	人物試験		適性などを見るための個別面接及び適性検査	400
総合得点				1,000	

配点は変更になることがあります。

よくある質問



よくいただく質問を一挙公開！ あなたの疑問にお答えします。

働く環境

岩手県人事委員会事務局HP

- | | | |
|---|--------------------------------|--|
| 1 | Q 採用直後の配属先はどのように決まりますか？ | A 配属先はみなさんの希望や適性、職場の欠員状況などを踏まえて決定します。配属先の割合については14ページをご覧ください。 |
| 2 | Q 異動があると聞きますが、どのようなパターンがありますか？ | A 一例ですが、3～4年ごとに県庁と出先機関に行くパターンがあります。8ページの例も参考にしてください。 |
| 3 | Q 休暇にはどのような種類がありますか？ | A 全職員が利用可能な年次休暇や出産・育児に関する休暇など多くの種類があります。詳しくは13ページをご覧ください。 |
| 4 | Q どのような服装で仕事をしていますか？ | A 県庁では、男性はスーツ、女性はオフィスカジュアルで仕事をしている職員が多いです。出先事務所では、作業服を着ている職員が多いです。 |

インターンシップ等

- | | | |
|---|----------------------|--|
| 1 | Q インターンシップは実施していますか？ | A 例年、6～7月頃に申込受付、8～9月頃に実施をしています。ぜひご参加ください。詳しくは岩手県人事課ホームページ▶▶▶ |
| 2 | Q OB・OG訪問はできますか？ | A 技術系職種について実施しています。詳しくは岩手県人事課のホームページでご確認ください。▶▶▶ |

試験制度

- | | | |
|---|-----------------------------|---|
| 1 | Q 募集職種や採用予定数はいつ分かりますか？ | A I種アピール試験型（先行実施枠）は2月4日公表済み、その他の試験は4月上旬にお知らせします。詳しくは16ページをご覧ください。 |
| 2 | Q 申込から採用までの流れはどのようになっていますか？ | A スケジュールは、16ページを参考にしてください。
https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/annai/index.html |
| 3 | Q 公務員試験対策をしてない人向けの試験はありますか？ | A I種アピール試験型は第1次試験をSPI3で受験できます。詳しくは17ページの「I種アピール試験型」の試験内容をご確認ください。 |

受験にあたって

- | | | |
|---|-------------------------------|--|
| 1 | Q I種試験は大学卒業（見込）者でないと受験できませんか？ | A I種試験は試験の難易度が大学程度という意味で、年齢要件を満たしていれば、学歴に関わらず受験できます。16ページの概要をご覧ください。 |
| 2 | Q 岩手県の採用試験を複数受験することは可能ですか？ | A 第1次試験日が異なる試験は併願が可能です。I種試験アピール試験型先行実施枠とI種試験専門試験型は、併願が可能です。 |
| 3 | Q 受験申込後の申込内容の変更は可能ですか？ | A 職種区分や試験会場の変更はできませんのでご注意ください。そのほかの変更については、人事委員会事務局（019-629-6241）までお問い合わせください。 |
| 4 | Q 第1次試験はどこで受験できますか？ | A 試験ごとに異なりますので、人事委員会事務局のホームページをご確認ください。 |
| 5 | Q 試験はどのような服装で受験すればよいですか？ | A 第1次試験の服装は自由です。面接試験ではスーツ等（夏季はクールビズ可）で受験してください。 |

問題・配点

- | | | |
|---|------------------------|--|
| 1 | Q 過去の試験問題は公表していますか？ | A ホームページの「採用試験の過去問・例題」で公表しています。
https://www2.pref.iwate.jp/~hp0741/selection/answer.html |
| 2 | Q 「試験の配点はどのようになっていますか？ | A 試験ごとに異なります。17ページを参考にしてください。 |

試験結果

- | | | |
|---|---------------------------|---|
| 1 | Q 岩手県外出身者や転職者は採用試験に不利ですか？ | A 出身地、職歴の有無などによって、有利・不利が生じることはありません。 |
| 2 | Q 試験結果を教えてくださいませんか？ | A 受験者本人に限り成績開示をしています。手続きについては人事委員会事務局のホームページに掲載の受験案内でご確認ください。 |

令和7年 2025年 2月14日 時点版

共に考え、描き、創る 我が県土 ～明るく、楽しく、情熱を持って～



岩手県
Iwate Prefecture

おでんせ、いわて!

総合土木

「やりたい」が見つかる
「やりがい」につながる

岩手県県土整備部の情報はこちらから▶▶▶

美しい県土づくりNEWS



【作成】岩手県県土整備部 県土整備企画室

電話：019-629-5846 メール：ag0001@pref.iwate.jp

えーじーぜろぜろぜろいち

最新の情報は、岩手県人事委員会事務局の
ホームページでご確認ください▶▶▶



令和7年 2025年 2月14日 時点版